

S S T K

社会福祉法人 埼玉のぞみの園

# 法人だより No.19

領価 50円

編集人 埼玉のぞみの園法人本部 埼玉県深谷市本田3343 編集責任者 理事長 山崎勝

発行人 埼玉県障害者団体定期刊物協会 埼玉県川口市芝新町15-9アステール藤野1階

## 後援会 ご協力者様

順不同・敬称略にて御容赦願います。  
平成28年9月5日平成28年10月  
※平成28年11月1日現在

- 橋本新一 田島久雄 金井茂子
- 飯田力 岩瀬みよ子 木村布美子
- 齋藤靖浩 小柳由美子 高月幸子
- 鈴木茂 大野彰一郎 田沼久子
- 真下千代 高荷明 木村彰秀
- 加藤義父 関崎健弘 斉藤志げ子
- 須賀経子 柴田達雄 植竹喜代
- 森清子 芝千代子 大島一哉
- 鶴谷豊治
- 佐々木金物店
- 株式会社リネス
- ローヤル電機株式会社
- 武井精肉店
- 中村産業株式会社
- 有限会社中央自動車
- 大屋印刷株式会社

## 今後の予定 新入所施設建設

親亡き後の問題、24時間待相談コールセンター等に取り組む施設の建設を目指し、今年度協議書を提出いたしました。

心より感謝を申し上げます。  
ご賛同いただけました方は、  
何卒よろしくお願ひ申し上げます。  
(年額) 一口：千円から  
※各施設にて随時受付。

## 法人ご寄付 ご協力者様

順不同・敬称略にて御容赦願います。  
平成28年9月5日平成28年10月  
※平成28年11月1日現在

- 本木勇之助
- 福祉の向上のために使用させていただきます。

## 土地一坪運動 ご協力者様

順不同・敬称略にて御容赦願います。  
平成28年9月5日平成28年10月  
※平成28年11月1日現在

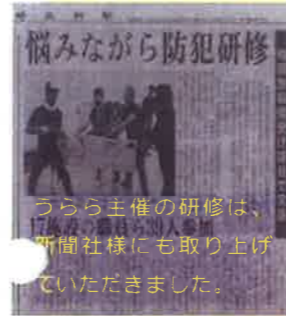
- 大沢美知子
- 門馬次男
- 新施設建設のために使用させていただきます。

現在のご寄付額  
六、五八三、九〇〇円  
(平成28年11月1日現在)

## 防犯研修

深谷市障害者基幹相談支援センター  
うらら主催深谷警察署生活安全課・  
中里様を講師にむかえ、入所施設  
向け防犯対策研修を開催しました。


この研修は神奈川県相模原で起こった事件を受け、ホームと施設の防犯対策を学ぶことを目的に行われ、新聞記者様もみえて取材されるほどの注目の高い研修となりました。  
中里様自ら不審者役を行い、実践しながらの緊張感ある講習でした。  
サスマタ越しにぎぎ対面してみると、短く構えれば相手の凶器が届いてしまい、長く持つと意外なほど重くて自由に扱えず、Y字の先端を掴まれてしまうと簡単に取り上げられてしまい：(苦)、ただ防犯グッズを揃えれば安全であろうという安易な考えは打ち砕かれることになりました。  
侵入した不審者に対抗するのは素人には困難であり、1施設で備えるのではなく地域一丸となって防犯に備えていくことが重要であることがわかりました。  
(春日園 曾根は)



うらら主催の研修は、新聞社様にも取り上げていただきました。

### 地域で安心して暮らせるための住まいを提供する：ハンディキャップをもつても親から独立して暮らす：そこには快く迎え入れてくださった地域の皆様、また保護者の皆様の永年に渡る深い理解と支え、そして何よりご本人の勇気と行動力の賜物だと考えます。スタートしたばかりの上柴ホーム：スタッフもまだ慣れないことばかりで戸惑う事も多いのですが、これからよろしくお願ひ申し上げます！

### 上柴ホームがオープンして2か月が経ちました。共同生活は初めての方が多かったためか、1か月位は入居者・スタッフ共に緊張していました。こここのところ皆さんの肩の力も抜けて、ホームの生活に少しずつ慣れてきたように感じています。



埼玉のぞみの園グループホーム5棟目  
9月1日上柴ホームオープン！！

### まだまだ手探りの状態ですが、家庭的で魅力ある楽しい生活となるよう心掛け、日々の体調に配慮して、相談や生活支援の提供を行い、入居している皆さんが仲間と共に安らぎを感じて暮らせるように努めていきます。

(ホーム 松本や)

### 上柴ホーム1/1日紹介♪

AM6時頃 起床・朝食

↑スタッフの見守る中、包丁を使って朝食準備。

食器ふき当番表 →

PM6時頃 夕食

さっぱりタイム★

PM4時頃 ホーム帰宅

夕方入浴

AM8時頃 作業所へ出発

ゆっくりお休み なさいZZ

皆でいただきます

おかずは何かな...

こちらが玄関

夕食後はくつろぎタイム

行ってきます

### スタッフ募集のお知らせ

現在、新規事業にともない  
埼玉のぞみの園では一緒に頑張る  
職員を募集しています。

地域就職相談会11月20日(日)正午から  
(本庄市はにぼんプラザ)参加決定！  
詳しくは、法人本部048-594-6511まで。

### 埼玉のぞみの園では、相模原事件を深く鑑み、防犯対策検討会を発足。

10月26日委員会、各事業所に必要な対策を法人全体の問題として議論しました。  
安心して暮らせるように...  
一層努力して取り組めます。

10月6日深谷公民館にて  
深谷警察署中里様の  
熱のこもった講義風景。

# グループホームにかける想い&願い

上柴ホーム利用保護者 新門 峯子

上柴ホームが無事開所となり、37歳ダウン症の息子も入居することが出来ました。

早いもので二カ月経ち、いろいろ心配していましたが、支援員さん達のお陰で楽しく過ごしている様子です。いずれはグループホームへ...と考えると、あれも...これも...まだ教えていなかった!と反省しているところです。

さて本人の気持ちはどうかというと、10年前からお友達など周囲で施設入所やグループホーム入居が多くなり、

「僕は将来、何処へ行くの?」と言うようになり、

「どこか良いグループホームがあったらいいね!」と私も話をしてみました。本人も少しづつですがそんな気持ちになったのだと思います。

6年前、入居希望の有無を問う最初のアンケートが来た時には、息子も気持ちが揺らいだようで、物の紛失などまったくない息子でしたが、自転車の鍵を無くしたりとアクシデントがありました。

やはり不安があったのでしよう。その後、春日園でのショートステイ体験、また入居したお友達の明るい顔を見たりしている内にトライする勇氣が持てたのだと思います。

将来を見据え親元からの独立を考えた時、もう少しドキドキ感を味わせたい...と、今回上柴ホームの入居を申し込みました。

親亡き後の問題・成年後見人制度等、考えることはたくさんありますが、皆様のご意見を広くお聞きし、子供の人生を良い方向へ導くことができれば親として嬉しいです。

地域の行事に当たり前のように参加し、生まれ育った家よりホームの方がホッとできる場所になってくれれば有難いし、親としての願いです。

最後に、温かく迎え入れてくださった地域の皆様、そして理事長をはじめ法人関係者の皆様に感謝申し上げます。

## 社会福祉法の改正にゆれる日々

理事長 山崎 勝

### 【法改正のポイント】

#### ① 経営組織のガバナンスの強化

新たに定款を法に則った形で整備していく必要があります。役員定数等の弾力化もありますが、理事は現場の執行及び法人事業の責任が求められ、評議員会は諮問機関から議決機関へと変わります。職員は評議員になれません。

#### ② 事業運営の透明性の向上

財務諸表の公表等について、法律上明記されます。当法人ではHP等に決算報告を掲載していますが、この様な事が義務づけられる他、役員報酬等も開示の対象になると考えられます。

#### ③ 財務規律の強化

適正かつ公正な支出管理の確保が求められます。会計基準は何度となく改正され、専門家でない理解出来ない様な会計へと変貌してしまいました。

### コンプライアンス 法令遵守 研修をしました

「コンプライアンスってそもそも何?」ということから入る職員もいたのではと思われず。参加者は理事長を含め20名。各施設から代表者が参加しました。私自身も「コンプライアンス」法令遵守」という言葉は知っていましたが、あまり考えたことはなく、今回事前課題が出され、インターネット等で調べて初めて事の重要性に気付いたという感じでした。

社会福祉法人としてのとらえ方としては、運営資金等に税金や補助金を使用されているため、何か問題があればすぐに「公人としての不祥事のイメージ」としてとらえられてしまうという意見もあり、改めて無駄を減らしたり何事もきちんと対応しなければならぬとも感じました。「社会的信用」という言葉が何度も出ており、コンプライアンス違反を犯すと、損害賠償請求されることになったり、先人が積み上げてきた信用や信頼・業績が一気に崩れ、信頼回復することは極めて困難であることもわかりました。対応方法として、

- ① 直ぐに上司に報告
- ② 焦らず初動をきっちり行う

当法人でも会計事務所の一部を委託していますが、事業継続に必要な財産の額を控除することについては、補助金を出さないで準備するようという暗示にも聞こえてくるのです。

#### ④ 地域における公益的な取組を実施する責務

社会福祉法人の本旨に従い、他の主体では困難な福祉ニーズの対応を求めるとしています。本来社会福祉法人は地域のニーズに応じて福祉資源を作っていく若しくは負託に依って行く必要があると考えています。それ故当法人では財政的に逼迫していますが、努力しているところが認められる制度も必要ではないかと考えるのです。

これらに基づき制度改革では細々とした事柄が示されていますが、**基本は社会福祉法人も現代の社会に適合した透明性を確保し、福祉の使命を全うする組織になつて下さい**という事のようにです。

定款変更の後、役員・評議員等の選任を行い、その後福祉充実計画の作成と流れて行くのだそうです。

- ③ 報告を受けた側は、決して責めずに事実確認を行う
- ④ 再発防止をするために動くこと

隠すのではなく法人全体で取り組み情報開示をしていく事などが、まとめとしてあげられました。

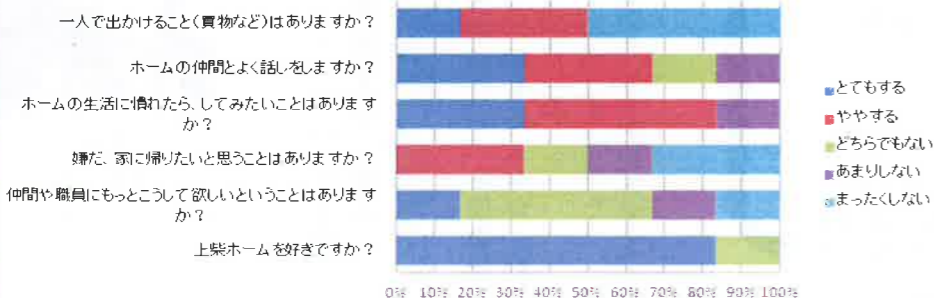
個々の職員のスキルアップを図り、コミュニケーションがとりやすい環境(相談をしやすい環境)を作り、ホウレンソウをしっかりと行い、労働条件の改善をはかり等々いろいろ意見が出されましたが、ルールを守ることは自分たちが胸を張って仕事ができ、利用者や会社や取引先、ひいては自分を守ることもつながるので、社会から信頼されるように職員ひとりひとりが意識をもって行動するようにしていきたい、常に周りの方から信頼される施設となるよう法人全体でこれから取り組んでいければ...と考えました。(相談のぞみ 浅井ひ)



施設におけるコンプライアンスについて 真剣に考える職員たち。(10月17日第2春日園就労移行室)

## 利用アンケート

上柴ホームオープンから2カ月入居者の皆さんにアンケートをお願いしたので一部をご紹介します!



新生活に慣れたらボーリング大会やカラオケ・忘年会などを希望されているみたいですよ! 「実家の大切さがわかった」という方も...。家を出て生活すると学ぶことが多いですね。最後の質問で、皆さん上柴ホームを気に入ってくださっていることがわかり安心しました。



春日園栄養士による ハロウィンメニュー♪ ホラー感たっぷり! (10月31日)



新潟港→小湊港へお出かけ! フェリー上にて (9月15日第2春日園北海道旅行)

